



**CAPCOM**

(証券コード 9697)

モンスターハンター  
**MONSTER  
HUNTER** **3**  
tri-

# 第31期中間報告書

平成21年4月1日から平成21年9月30日まで

「モンスターハンター3(トライ)」

© CAPCOM CO., LTD. 2009 ALL RIGHTS RESERVED.

## 会社の概要

(平成21年9月30日現在)

社名	株式会社 <b>カプコン</b> (CAPCOM CO., LTD.)
設立	昭和54年5月30日
主要な事業内容	家庭用テレビゲームソフトおよび業務用ゲーム機器等の企画、開発、製造、販売ならびにアミューズメント施設の運営
資本金	330億96百万円
従業員数	連結1,932名(単体1,587名)
ホームページ	<a href="http://www.capcom.co.jp/">http://www.capcom.co.jp/</a>

## 目次

●会社の概要	1
●株主の皆様へ	2
●財務ハイライト	4
●事業の概況	5
●中間連結財務諸表	7
●株式の状況/役員 の状況	9
●IR情報	10

## 株主の皆様へ



辻本 憲三



辻本 春弘

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに当社グループ第31期上半期(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の事業の概況と中間決算についてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、在庫調整の進展や株価の上昇、原油価格の下落などがありましたものの、個人消費の低迷や雇用情勢の悪化などにより景気は先行き不透明感を払拭できず、横ばい状態が続きました。

当業界におきましては、国内市場は縮小傾向が続いてまいりましたが、大型タイトルの発売が相次いだこともあって家庭用ゲームソフトが活況を呈するなど、まだら模様ながら全体として市場底上げの兆候が出てまいりました。

また、海外市場につきましては、ゲームやアニメ、マ

ンガなど日本のポップカルチャーを紹介した「ジャパンエキスポ」(フランス)や「コミック・コン・インターナショナル2009」(米国)などが開催されましたが、いずれの会場も盛り上がったほかアジアにおいてもファン層が増大するなど、わが国を代表するコンテンツのプレゼンスが着実に高まってまいりました。

一方、アミューズメント施設市場は好転の兆しが見られず、依然として低迷状態から脱却できませんでした。

こうした状況のもと、当社は「モンスターハンターフェスタ'09」など、各種イベントの開催や全国的な販促キャンペーンを実施してまいりました。

加えて、上期の目玉タイトルである「モンスターハンター3(トライ)」(Wii用)を上市しましたが、発売初日から量販店に長蛇の列ができるなど大人気を博しました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高388億92百万円(前年同期比24.5%増)となりました。利益面につきましては、営業利益55億74百万円(前年同期比66.0%増)、経常利益は前年同期に計上した為替差益の反動減がありましたが、54億76百万円(前年同期比33.1%増)となり、中間純利益は税負担の増加がありましたものの29億67百万円(前年同期比58.4%増)といずれも増益となりました。

なお、中間配当につきましては、1株当たり15円とさせていただきます。

今後の見通しといたしましては、当業界は景気低迷

の影響や消費不振などにより一服感がありますものの、ハードメーカーは主導権を巡ってグローバルな三つ巴の戦いが繰り広げられるとともに、ゲーム機の普及を大きく左右するソフトメーカーの動向が一段と耳目を集めるものと思われます。

一方、新型インフルエンザの感染者拡大により消費者心理の冷え込みが懸念されますものの、別の観点から見れば旅行など、外出を控えた安価な娯楽としての需要の喚起も予想されます。

このような環境のもと、当社は成長シナリオの実現に向けて各ハードにソフトを供給するマルチプラットフォーム展開を推進するとともに、当社独自の開発ツールである「MTフレームワーク」によるコスト削減や開発期間の短縮などにより収益展開を図ってまいります。

また、国内外の顧客嗜好に対応するため、開発部門の強化や綿密なマーケティング活動に基づく多様な商品ラインアップにより市場ニーズに適合した商品を投入するとともに、新規ユーザーの取り込みや既存顧客を深耕し客層の拡大に注力してまいります。

当社は、ここ数年安定的に複数のミリオンタイトルを輩出しておりますが、特に成長余力のある海外において訴求力を発揮する優良なソフト資産を多数保有しております。

こうした強みを活かすため、直販体制の拡充やユーザーニーズに即応したプロモーション活動などにより、

市場規模が大きい海外において大型タイトル「ロストプラネット 2」(プレイステーション 3、Xbox 360、パソコン用)などを投入し、一段と攻勢をかけてまいります。

さらに、国内外の人気ブランドを活用して映画、アニメや携帯電話向けゲーム配信などのワンコンテンツ・マルチユース戦略により利益の向上に努めてまいります。

他方、戦略的な連結経営のもと収益構造の再構築を図るため、マネジメント体制の強化や事業ポートフォリオの再編を進めるほか、テレビ会議システムなど企業間ネットワークの拡充によるグループ全体の一元管理に加え、不採算事業からの撤退や成長分野への投資など、経営資源の選択と集中によりグループ全体の最適化に取り組み、関係会社と求心力を高めた事業展開により相乗効果を生み出し、企業価値を高めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年11月

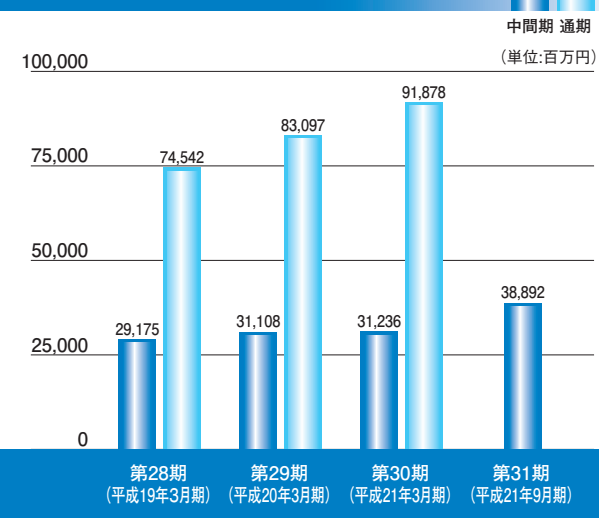
代表取締役会長  
最高経営責任者(CEO)

辻本憲三

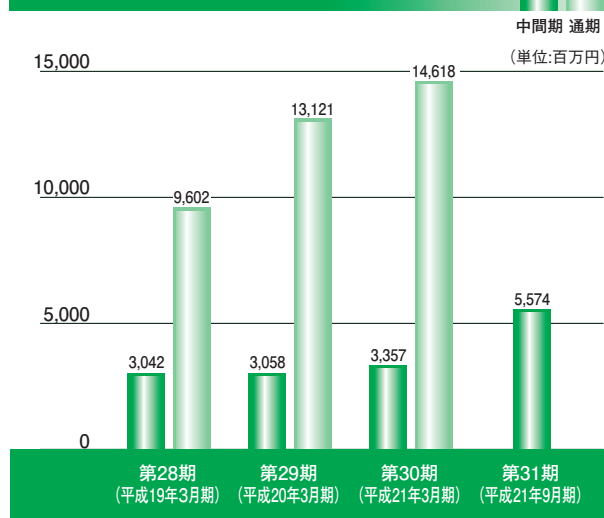
代表取締役社長  
最高執行責任者(COO)

辻本春弘

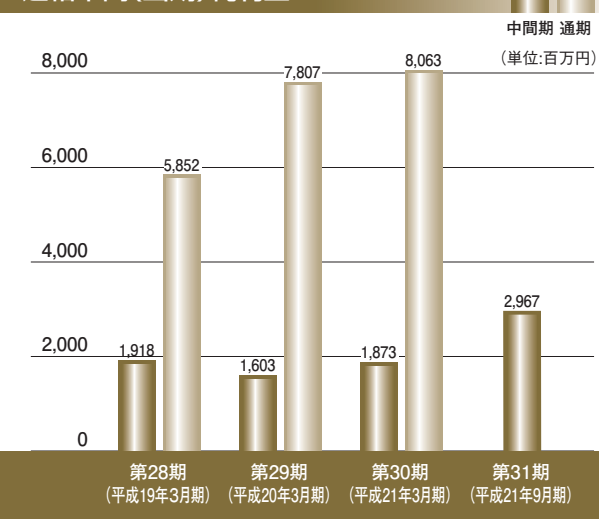
連結売上高



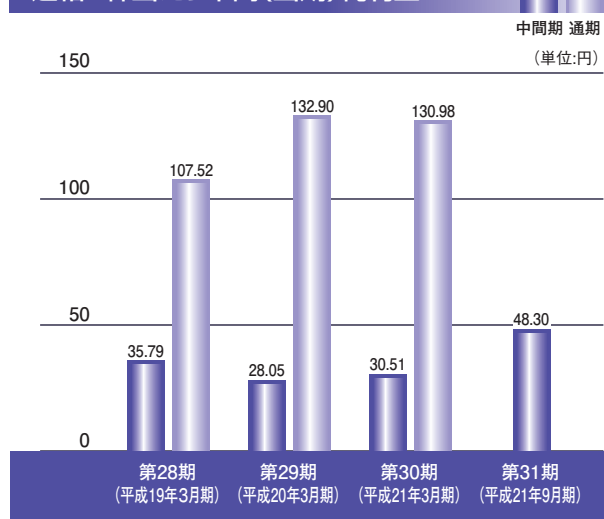
連結営業利益



連結中間(当期)純利益



連結1株当たり中間(当期)純利益



コンシューマ用ゲームソフト部門

主カソフト「モンスターハンター3(トライ)」(Wii用)の初回出荷が100万本を突破するなど、好調な売行きを示しました。

また、人気ソフト「逆転裁判」の派生タイトル「逆転検事」(ニンテンドーDS用)が順調に販売を伸ばしたほか、過年度に大ヒットを放った「バイオハザード5」(プレイステーション 3、Xbox 360用)や「モンスターハンターポータブル 2nd G」(プレイステーション・ポータブル用)も根強い人気に支えられ続伸いたしました。

加えて、「歴女(歴史好きな女性)」ブームの火付け役となり、戦国ブームを巻き起こしたシリーズ最新作「戦国BASARA バトルヒーローズ」(プレイステーション・ポータブル用)も健闘いたしました。

他方、海外は「バイオニック コマンドー」(プレイステーション 3、Xbox 360用)や「モンスターハンターポータブル 2nd G」(プレイステーション・ポータブル用)が伸び悩んだことに加え、「ダークボイド」(プレイステーション3、Xbox 360、パソコン用)の投入が下期にずれ込んだことにより軟調に推移いたしました。

この結果、売上高は277億48百万円(前年同期比68.3%増)、営業利益72億99百万円(前年同期比100.7%増)となりました。



「モンスターハンター3(トライ)」(Wii用)

携帯型ゲーム機で大ヒットを放った「モンスターハンター」シリーズ最新作がWii用ソフトとして登場。モンスターの生態をよりリアルに表現し、水中での狩りが可能となるなど、これまでのシリーズ以上に世界観の広がりを目指しています。Wiiの通信機能を活かしたオンラインプレイなど、据置型ゲーム機としての特性を十分に発揮し、国内で初回出荷が100万本を突破しました。



「逆転検事」(ニンテンドーDS用)

人気シリーズ「逆転裁判」を検事の立場から演出した「逆転検事」。天才検事を主人公とした新たなストーリー展開が、「日本ゲーム大賞2008」の「フューチャー部門」を受賞するなど、発売前から熱心なファンの注目を集めました。

アミューズメント施設運営部門

厳しい市場環境の中、多様な顧客ニーズに対応した機種揃えや多彩なイベント、サービスデーの実施など各種の活性化策により、女性や親子連れ等の幅広い客層の取り込み、リピーターの確保に努めてまいりましたが、競合店との競争激化や今夏の天候不順も手伝って弱含みに展開いたしました。

上期の出退店はありませんでしたので、施設数は前期末と同じく40店舗であります。

この結果、売上高は62億49百万円(前年同期比8.7%減)となりましたが、営業利益につきましては前期に実施したスクラップ・アンド・ビルドが奏効したことにより4億80百万円(前年同期比107.8%増)と増益となりました。



「プラサカブコン石巻店」

宮城県石巻市の「プラサカブコン石巻店」のデザインコンセプトは「リゾートホテルの高級感」。ヨーロッパの建物を思わせるエントランスでお客をお迎えします。店内には、プライズゲーム(景品獲得ゲーム)やメダルゲームに加え、お子様に大人気のキッズカードゲームや音楽ゲームなど、様々なジャンルの最新機種を取り揃えております。

業務用機器販売部門

需要減退が続く環境のもと、既存ゲーム機のリピート販売を行ってまいりましたが、新商品の不在や市場停滞の影響もあって精彩を欠き、低調裡に推移いたしました。

この結果、売上高は6億56百万円(前年同期比83.9%減)、営業損失3億34百万円(前年同期は7億37百万円の営業利益)となり、不本意な業績となりました。

コンテンツエキスパンション部門

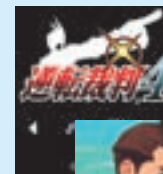
携帯電話向けコンテンツ配信事業において「モンスターハンターモバイル」や「逆転裁判4」が順調に推移したほか、全世界で配信を開始した 아이폰/アイポッド・タッチ向け「バイオハザード ディジェネレーション」も新規ユーザーを獲得するなど底堅い展開を示しました。

他方、遊技機向け関連機器については、現況を超克するため中長期的な視点に立った戦略展開を進めましたが、市場低迷に加え播種期のため目ぼしい成果をあげることはできませんでした。

この結果、売上高は25億60百万円(前年同期比0.5%増)、営業損失4億3百万円(前年同期は2億61百万円の営業利益)と苦戦を余儀なくされました。

その他の部門

その他の部門につきましては、主なものはキャラクター関連のライセンス事業で、売上高は16億76百万円(前年同期比30.6%増)、営業利益6億68百万円(前年同期比28.0%増)となりました。



「逆転裁判4」(携帯電話向けゲーム配信)

大人気の法廷アドベンチャーゲーム「逆転裁判4」が携帯電話向けゲーム配信で登場。「逆転裁判」シリーズは無実の罪を着せられ絶体絶命の依頼人を救うために、圧倒的に不利な裁判を闘うゲームです。



「戦国BASARA」シリーズのワンコンテンツマルチユース展開「歴女(歴史好きな女性)」ブームの火付け役である当社の人気シリーズ「戦国BASARA」。上期にはテレビアニメ化や舞台化も行われ、それぞれ好評を博しました。

© CAPCOM CO., LTD. 2009 ALL RIGHTS RESERVED.  
© CAPCOM 2009  
© CAPCOM / TEAM BASARA

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期 (平成21年9月30日現在)	前中間期 (平成20年9月30日現在)	前期 (平成21年3月31日現在)	科目	期別	当中間期 (平成21年9月30日現在)	前中間期 (平成20年9月30日現在)	前期 (平成21年3月31日現在)
<b>【資産の部】</b>					<b>【負債の部】</b>				
流動資産		64,123	61,904	78,806	流動負債		24,695	30,892	38,415
現金および預金		37,351	33,248	28,611	支払手形および買掛金		2,682	7,431	9,682
受取手形および売掛金		3,240	5,514	27,894	短期借入金		10,711	773	15,766
たな卸資産		5,526	6,771	6,588	1年内償還予定の転換社債		-	14,993	-
ゲームソフト仕掛品		13,135	11,559	10,432	1年内償還予定の新株予約権付社債		285	-	400
繰延税金資産		2,658	2,910	2,712	賞与引当金		963	679	2,091
その他		2,447	2,175	2,949	その他		10,053	7,015	10,475
貸倒引当金	△	237	△ 274	△ 383	固定負債		7,859	6,074	8,445
固定資産		25,978	30,842	27,404	新株予約権付社債		-	400	-
有形固定資産		14,624	16,148	15,217	長期借入金		4,711	2,422	5,067
建物および構築物		5,323	5,579	5,452	その他		3,147	3,251	3,378
アミューズメント施設機器		2,497	3,432	2,892	<b>負債合計</b>		<b>32,555</b>	<b>36,967</b>	<b>46,861</b>
建設仮勘定		287	162	74	<b>【純資産の部】</b>				
その他		6,515	6,973	6,798	株主資本		62,604	58,199	63,152
無形固定資産		3,381	4,445	3,574	資本金		33,096	33,039	33,039
投資その他の資産		7,973	10,248	8,612	資本剰余金		21,186	21,128	21,129
投資有価証券		946	1,767	920	利益剰余金		19,041	12,044	17,000
繰延税金資産		1,089	1,452	1,425	自己株式	△	△ 10,719	△ 8,012	△ 8,015
その他		6,977	8,251	7,308	評価・換算差額等	△	△ 5,057	△ 2,419	△ 3,803
貸倒引当金	△	△ 1,040	△ 1,222	△ 1,042	その他有価証券評価差額金		4	174	△ 12
<b>資産合計</b>		<b>90,102</b>	<b>92,747</b>	<b>106,210</b>	その他	△	△ 5,062	△ 2,594	△ 3,790
					<b>純資産合計</b>		<b>57,546</b>	<b>55,779</b>	<b>59,349</b>
					<b>負債純資産合計</b>		<b>90,102</b>	<b>92,747</b>	<b>106,210</b>

**POINT 資産の部**

流動資産は、売掛金等の回収による現金および預金の増加がありましたものの、受取手形および売掛金が大幅に減ったことにより、前期末に比べ146億82百万円減少し、641億23百万円となりました。固定資産は繰延税金資産の減少などにより、前期末に比べ14億26百万円減少し、259億78百万円となりました。この結果、資産合計は前期末に比べ161億8百万円(15.2%減)減少し、901億2百万円となりました。

**POINT 負債の部**

流動負債は、支払手形および買掛金や短期借入金が大幅に減ったことにより、246億95百万円となりました。固定負債は長期借入金の減少などにより、78億59百万円となりました。この結果、負債合計は前期末に比べ143億6百万円(30.5%減)減少し、325億55百万円となりました。

**POINT 純資産の部**

純資産は、増益による利益剰余金の増加がありましたものの、自己株式の取得や円高に伴う評価・換算差額等の減算額が増えたことにより、前期末に比べ18億2百万円(3.0%減)減少し、575億46百万円となりました。なお、自己資本比率は63.9%となっております。

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高		38,892	31,236	91,878
売上原価		22,981	19,161	54,960
売上総利益		15,911	12,074	36,917
販売費および一般管理費		10,336	8,716	22,299
<b>営業利益</b>		<b>5,574</b>	<b>3,357</b>	<b>14,618</b>
営業外収益		286	1,060	1,077
受取利息および配当金		160	424	923
その他		126	635	153
営業外費用		384	302	1,887
支払利息		88	41	86
その他		295	261	1,800
経常利益		5,476	4,115	13,808
特別利益		17	4	174
特別損失		23	148	1,534
税金等調整前中間(当期)純利益		5,470	3,971	12,448
法人税、住民税および事業税		2,284	305	2,125
法人税等調整額		219	1,793	2,258
<b>中間(当期)純利益</b>		<b>2,967</b>	<b>1,873</b>	<b>8,063</b>

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー		19,946	2,722	△ 551
投資活動による キャッシュ・フロー	△	867	△ 1,820	△ 2,715
財務活動による キャッシュ・フロー	△	9,199	△ 1,440	△ 342
現金および現金同等物 に係る換算差額	△	1,191	721	△ 845
現金および現金同等物 の増減額		8,687	182	△ 4,454
現金および現金同等物 の期首残高		28,611	32,763	32,763
新規連結に伴う現金および 現金同等物の増加額		-	302	302
現金および現金同等物 の中間期末(期末)残高		37,299	33,248	28,611

**POINT 売上高**

業務用機器販売部門の落ち込みがありましたものの、コンシューマ用ゲームソフト部門が堅調に推移した結果、388億92百万円(前年同期比24.5%増)となりました。

**POINT 営業利益**

「モンスターハンター3(トライ) (Wii用)の大ヒットに加え、前期に発売した「バイオハザード5」(プレイステーション 3、Xbox360用)や「モンスターハンターポータブル 2nd G」(プレイステーション・ポータブル用)が続伸したことなどにより55億74百万円(前年同期比66.0%増)となりました。

**POINT 中間純利益**

法人税、住民税および事業税の増加がありましたものの、営業利益が増えたことにより29億67百万円(前年同期比58.4%増)となりました。

## 株式の状況 (平成21年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 150,000,000株
- 発行済株式の総数 67,489,062株
- 株主数 20,542名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数 千株	出資比率 %
有限会社クロスロード	6,771	11.22
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	5,814	9.63
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	4,553	7.54
辻本憲三	2,006	3.32
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	1,892	3.14
辻本美之	1,669	2.77
辻本春弘	1,546	2.56
辻本良三	1,545	2.56
ソシエテ ジェネラル, パリ	1,230	2.04
モンパルク エヌイー アズエージェントフォー イッツ クライアント モン オムニバス ユーエス ベンション	963	1.60

(注) 出資比率については、自己株式数(7,133千株)を控除して算出しております。

## 役員状況 (平成21年9月30日現在)

- 取締役および監査役
- 代表取締役会長  
最高経営責任者(CEO) 辻本憲三
- 代表取締役社長  
最高執行責任者(COO) 辻本春弘
- 取締役 初野純孝
- 取締役 飛澤宏
- 取締役 阿部和彦
- 取締役 小田民雄
- 取締役 保田博
- 取締役 松尾眞
- 取締役 守永孝之
- 監査役(常勤) 山口省二
- 監査役(常勤) 平尾一氏
- 監査役 家近正直
- 監査役 滝藤浩二

(注) 1. 取締役 保田 博、松尾 眞および守永孝之の各氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 山口省二および滝藤浩二の両氏は、社外監査役であります。

## IR情報

### ●カプコンIRサイトのご案内 <http://ir.capcom.co.jp/>

当社では、株主や投資家の皆様に最新情報をタイムリーに提供することを目的として、ホームページを活用したIR活動にも注力しております。  
カプコンIRサイトでは、株式情報や経営戦略に加え、開発者インタビューや、アナリストコンセンサスなど様々な情報提供を行っております。

当社IRサイトは、情報の充実度や使いやすさにおいて各評価機関より高い評価をいただいております。



### 最新情報

いま注目すべきIR情報を大きく中央に表示していることに加え、新着情報やプレスリリースなどの最新情報を素早く確認できるシステム(RSS)にも対応しております。

### 事業戦略・データ

当社が展開する各事業の市場環境や今後の戦略を、グラフやテキストを用いて詳細にご説明するとともに、当社の人気ソフトの販売本数などを豊富な画像、動画を用いて分かりやすく掲載しております。

### 個人投資家の皆様へ

当社をより深くご理解いただけるよう「当社の強み」や「市場動向」などをわかりやすくご説明しております。

### カプコンIRメール

メールアドレスをご登録いただきますと、プレスリリースや決算資料などの最新情報をメールにてお知らせいたします。

### 『アニュアルレポート2009』発行

経営トップ自らが、中長期の経営課題に対する具体的施策をQ&A方式にて明快に解説しております。また今後の事業戦略について、強みである多メディア展開や海外での組織体制の更なる強化など安定成長に向けた様々な取り組みを詳解しており、投資家の皆様により理解を深めていただくため内容の充実を図っております。ご希望の方は当社広報IR室までお問い合わせいただくか、当社IRサイトの資料請求フォームをご利用ください。

株式会社カプコン 広報IR室 電話06-6920-3623

### 携帯からもIR情報へアクセス <http://m-ir.jp/c/9697/>

当社の業績概況や株式情報が携帯電話から閲覧できるほか、株価の終値や最新のリリース情報も取得できます。QRコード(二次元コード)の読み取りに対応した携帯電話をお持ちの方は右の画像を読み込むと簡単にアクセスできます。



※読み取り方法についてはお手持ちの携帯電話取扱説明書をご覧ください。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話(通話料無料)0120-094-777

(注)株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の連絡先につきましては、平成21年10月13日に移転したことにより、上記のとおり変更になりました。

公告方法 電子公告

当社のホームページ(<http://www.capcom.co.jp/>)に掲載します。

ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

上場金融商品取引所 東京・大阪証券取引所

### (ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として株主様が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行にお問い合わせください。なお、同行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。